

大阪府市場だより

第271号

(平成26年9月26日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL:36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp



絵：「サンマ&秋桜」 山口 瞳（大庄水産）

平成27年臨時休開場日等を報告

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が9月18日9時50分から、管理棟4階会議室で開催された。山口秀雄議長（府水産物卸協同組合理事長）の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、管理センター棟の宮前統括から2頁のとおり報告があった。特に、①市場開放デーにあわせて水産セリ場のLED増設工事を行うことや、②仲卸棟のカラス・ハト除けテグス張り工事について、すでに終了した水産棟は大きな効果を発揮し、進入が少なくなっているため、青果棟にも実施していること、③大阪府の新しい広報キャラクター「もずちゃん」の発表と命名者への表彰式が17日にUSJで開かれ、管理センターの山口秀雄社長から副賞の旬の青果水産物が贈呈された。その際、山口社長と松井知事が会談し、知事から指定管理業務で大きな成果をあげていることに対し、感謝の言葉があった（写真）とのことであった。

なお、続いて木場府次長から、府の水産立体駐車場A棟2階防水工事（9月28日～10月31日）などの工事予定が報告された。

議題2、平成27年の臨時休開場日について、2頁のとおり、木場府次長から説明があった。

議題3、非常用電源（燃料電池）の充実について、木場府次長から「市場の非常用ディーゼル発電機が更新時期を迎えているが、府の選定した事業者から、ディーゼル発電機の計画規模を縮小して、燃料電池を導入してはどうかとの提案がなされた。災害に強い環境に優しい、市場づくりが期待されること、燃料電池に国の補助金を導入することで市場経費が縮減できることから、この縮減によって生み出された予算をコールドチェーン化への対応に活用できるなどのメリットを確認しつつ導入に取り組みたい」との説明があり、了承された。

議題4、食品流通センター府保有株式会社売却先の再公募について、西谷同社長から3頁のとおり説明があった。

議題5、第2回市場開放デー実行委員会の報告（2頁）が事務局からあり、会場の配置図案等が説明された。

議題6、平成27年カレンダーさし絵の作成状況が事務局から説明され、了承された。

次回は、10月23日9時30分に開催予定。

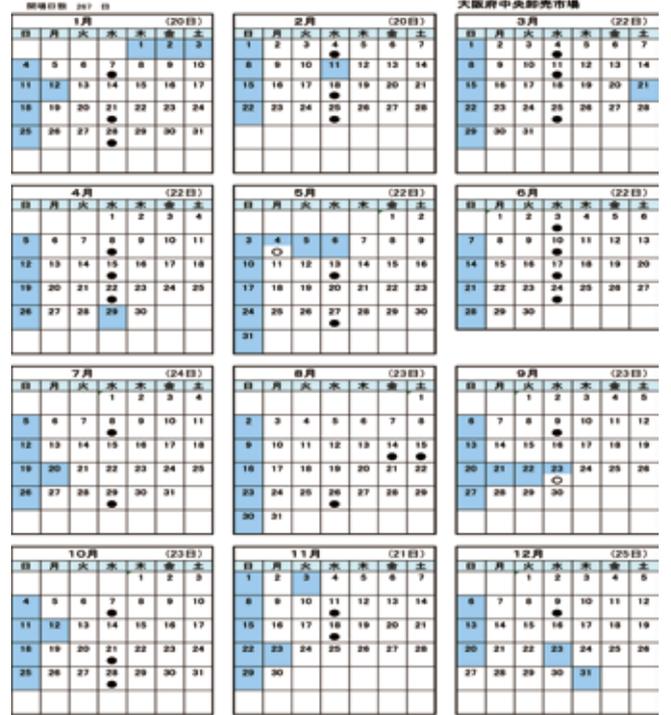


平成27年 市場休開場日決まる

大阪府中央卸売市場を含む近畿地区の中央卸売市場の平成27年臨時開場日及び臨時休業日が9月3日に決まった。

全国中央卸売市場協会近畿支部が公表したカレンダーは、同協会の設定方針を基本に、5月の連休は4日を臨時開場とし、例年通り3連休を回避したが、9月のシルバークウィークは23日を臨時開場し、3連休を取り入れた。また、10月は臨時休業日を3日とした。この結果、条例上の休日70日(昨年は68日)、臨時休業日30日(同28日)、臨時開場日2日(同1日)となった。

平成27年臨時休開場日カレンダー



第2回 市場開放デー実行委員会を開催

市場開放デー実行委員会(榎本昭弘委員長)府水産物卸協同組合(副理事長)は、9月12日に第2回目の委員会を開催した。

榎本委員長の挨拶の後、市場開放デーの開催準備について、次のとおり決めた。

- 開催日までの作業日程を次のとおりとし、応援者の派遣を依頼した。
- ①11月4日：場内・場外に「のぼり」、場内に「誘導板」の設置
- ②11月5日：場内一斉大掃除
- ③11月6日：場外に「誘導板」、場内「トイレ」への誘導板設置
- ④11月7日：実行委員と各社・各団体応援者への事前説明会

⑤11月8日：販売会場の展示即売の搬入は、午後1時から開始し、販売台・机等機材は、水産大通り壁側に適宜積み上げて保管。大漁旗設置。⑥当日(11月9日)：会場内外の誘導(8時から12時)、終了後の看板・のぼり等の撤去及び会場の後片付け

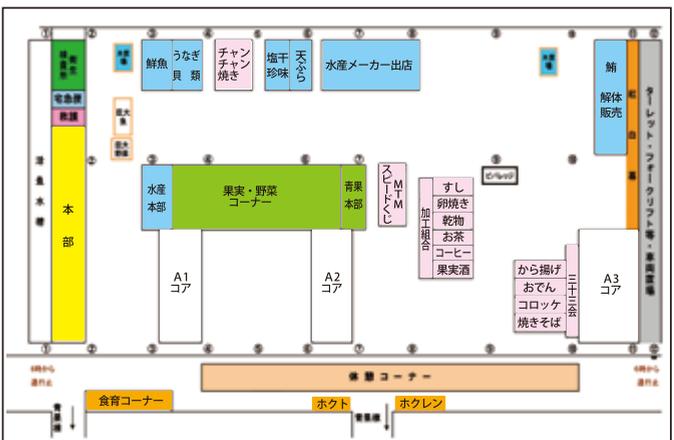


⑦11月9日：会場内外の誘導(8時から12時)、終了後の看板・のぼり等の撤去及び会場の後片付け

事例が示され、今年の内容について調査票により照会があり、9月30日までの回答を依頼された。なお、細川委員より、ホクトとホクレンの出店要望が紹介され、了承された。

○会場配置図案が別紙のとおり決定された。なお、案内表示を上からつるして分かりやすくすることを検討することになった。

○チラシ案について、表面にせりちゃんを配置することや粗品進呈を8時30分からとすることなどが決められ、9月30日まで訂正案を示しながら検討することになった。



管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から、下記の通り報告があった。

- 活性化事業(主要事業)
 - ハード事業
 - 【前回以降完成済事業】○仲卸棟2階トイレ改修(給湯室含む)
 - 水産Aブロック西、水産Bブロック西、青果Cブロック西
 - 水産外周東側ポールコーン、ガードレール設置工事
 - 正門西側青果西側通りゼブラゾーン標示区域
 - 水産内ポールコーン設置工事
 - 水産Bごみ置き場防犯カメラ設置工事
 - 【工事中の事業】○仲卸棟2階トイレ改修(給湯室含む)
 - 水産Aブロック東、水産Bブロック東、青果Cブロック東
 - 7/22~10/16

- 青果仲卸棟カラス・ハト除けテグス張り工事(9/20完成予定)
- 【工事予定の事業】○青果側外周フェンス改修事業(9月下旬着工)
- 水産セリ場LED照明増設工事(10月上旬着工)
- 市道5号線南西交差点誘導看板設置工事(市と協議次第着工)
- ソフト事業
 - ゆるキャラ「せりちゃん」活動
 - ・新阪急ホテル産地フェア(8/9)・ダイエー市場まつり(8/23)
 - (9/20)・(10/13)・BS11報道番組で放映(9/11)・ゆるキャラグループプリノミネート(10/20まで)
 - 大阪府ゆるキャラ「元モッピ」の名称公募に協力(旬の食材提供)・府松井知事とともにUSJで発表(9/17)、知事・副知事から感謝の意
- 修繕事業(主要事業)
 - 台風11号による雨漏り修繕事業・12件発生
 - 水産棟事務所周り駐車場区画線修繕工事(2.2m→2.5m)(7/23)
 - 不法投棄の防止徹底
 - 7月13件、8月62件
 - 防犯カメラによる投棄者の特定
 - ↓即警察へ通報、告発
 - カラス・ハト対策
 - 仲卸店舗上方にテグス張り、青果側にも拡大(9/20完成予定)
 - ごみ置き場ネットを閉じることを徹底(警告文書の掲示、防犯カメラの活用)
- 市場流通状況調査(10/4)
- 買出人駐車場の適正利用(水産)青果エリアでも検討中
- 自動車Nox排出規制適合車流入立入検査(10/10)

市場活性化事業

大阪府中央卸売市場では、産地や大学、量販店と連携し、生鮮食品の消費拡大キャンペーンや食育事業などさまざまな活性化策を展開している。

▽大丸で梅花女子大学生がマグロ解体を生解説!

魚の消費拡大のため、大丸心斎橋店の主催で9月13日、大丸梅田店の開催で9月20日いずれも土曜日に、事業連携している梅花女子大学食文化学部学生が制作した「お魚レシピ」の試食及び「まぐろ解体ショー」の解説を行った。

レシピを作成した学生が、自



らお客さまに試食を配布して、フライパン一つで調理が可能であることや、スペインのパエリアに似た料理であり、若い人たちが向けてあることをアピールしていた。おすすめられたお

客さんは、どのお魚でお料理できるのかを聞いて、購入され、さっそく作ってみようと評判は上々。

また、お魚が大好きな学生が、今回、まぐろの解体の解説を担当した。まぐろの水中での速度は、最新情報ではそう速くないことや、部位毎での簡単レシピの紹介など、水産専門家が聞いても、おもしろい内容で、しかも、学生さん自身の言葉で解りやすかったことから、集まっているお客様にも好評を博していた。

大阪府の出資法人である株式会社大阪府食品流通センターの民営化に向けて、9月10日から株式売却先の再公募を実施している。

昨年7月の公募に応募者がなかったため、今回は府以外の株主の保有株式を含めた全株協調売却方式とし、公募期間は約3ヶ月を予定(前回2ヶ月)。

□公募の概要：○府保有株と他株主の株式を含めた全株協調売却方式○前回と同様、株式取得後の法人資産を活用した事業提案を求める。(提案型公募)○

府保有株式売却先の再公募 大阪府食品流通センター

最低売却価格は計948、600千円(府売却分1株当たり3100円※前回3200円)○選定委員会で、購入価格・事業提案の内容等を審査のうえ、最も優秀と認められる事業者を優先交渉権者として選定。

□予定：○9月10日公募開始○10月1日応募受付開始○11月28日応募受付終了○12月以降提案事業にかかるプレゼン審査↓優先交渉権者の選定↓2月定例府議会に株式譲渡の承認を求める議案を提出

目を輝かせ料理する子どもたち

水産組合の一日お魚料理教室が始まる

大阪府水産物卸協同組合(山口秀雄理事長)は、8月21日に茨木市保健医療センターで、今年度第1回「一日お魚料理教室」を開催した。市内の抽選で選ばれた小学生25人とその保護者が参加し、アジの三枚おろしなどの料理に挑戦した。

今回の料理教室は、市が主催する「夏休みこどもクッキング」の一環で実施されたもので、同組合拡販委員会の長尾委員長、井上氏、糟野氏のほか卸会社の榎うおいち、大水榎の皆さんが講師陣となり、サポーターとして梅花女子大学食文化学科の7

人の学生さんたち、市の地元ボランティア2人といった多様な顔ぶれの皆さん、そして府市



場の活性化策として、生鮮食品の消費拡大や食育事業に取り組む、大阪府中央卸売市場管理センター(榎)が協力して実施されたもの。

教室では、初めに長尾委員長から鯛の三枚下ろし方、次に当日子どもたちに料理してもらったアジとスルメイカの新鮮さの見分け方と捌き方を説明。次に、参加者が4つのグループに分かれて、子ども一人に1匹の、かなり大きい600~700gのアジを三枚おろししてムニエルに。スルメイカも油で炒めて試食し、そのおいしさを楽しんだ。

会場内には、生きたウナギ、タコ、車エビ、ヒラメ、サワガニが容器に用意され、子どもたちはこれらに触れて大喜びであった。保護者も、お魚が苦手な子どもがお魚を親子で料理できているのを見て、食べられるようになってよかったですと感想を述べられていた。

また、府中央卸売市場管理センターからは、「魚の臭い石鹼」(府市場と梅花女子大学食文化学科の共同研究開発で商品化)が保護者に試供品として提供され、大いに喜ばれた。

水産組合の教室は、このあと来年2月まで7つの教室を開講する予定。

また、府中央卸売市場管理センターからは、「魚の臭い石鹼」(府市場と梅花女子大学食文化学科の共同研究開発で商品化)が保護者に試供品として提供され、大いに喜ばれた。

水産組合の教室は、このあと来年2月まで7つの教室を開講する予定。

衛 検
だより

野菜と漬物の衛生管理について

食品衛生検査所

近年、日本国内や国外で、スプラウト、長ネギ(カット品)、白菜の浅漬け、キュウリ(半加工品)等、「加熱せず生食する野菜」や「野菜の浅漬け」が腸管出血性大腸菌(O157等)に汚染されたと考えられる食中毒事件が発生しています。O157菌は、元々は動物体内に棲んでいるのですが、環境中の挙動については十分に分かっていない点も多く、汚染源として、原材料の汚染、またはその後の二次汚染、のいずれも可能性があります。

野菜そのものは農産物であり、栽培環境(土壌など)や、収穫・保管等の過程で、ある程度、様々な細菌汚染の機会はあると考えられます。また、流通時の管理状況により、衛生状態が悪化する場合も考えられます。加熱調理をすれば細菌リスクは大幅に低下します。

平成25年度に大阪府(当市場分含む)が市販流通品の生食用青果物(トマト、カイワレ、キュウリ、スプラウト、カット野菜等58検体)について行った検査結果では、腸管出血性大腸菌(O157・O26・O111)はすべて陰性、サルモネラも陰性で

した。国や他の自治体の検査結果も概ね同様ですが、一部において大腸菌や、セレウス菌、ブドウ球菌等が検出されており、注意が必要です。

厚生労働省のガイドライン「大量食品調理マニュアル」や「漬物の衛生規範」では、生野菜等の非加熱食材の調理加工の際や、「浅漬け」の製造の際には、いずれも「十分洗浄すること」と「次亜塩素酸等による消毒」が重要であるとしています。

流通の過程においても、仕入れ時の商品チェック、保管温度の管理、保管期間の管理、そ族昆虫等からの防御、設備や器具の衛生保持、取扱時の衛生管理、取扱い者の健康管理、等に

初秋のゴルフで親睦を深める



大阪府中央卸売市場協会(植田孝理事長)が主催するゴルフ大会が、9月10日(水)の市場臨時休場日に、ブランドオーケゴルフクラブ(兵庫県加東市)で開催された。



天候がすぐれない日が多いなかで、この日は好天に恵まれ、32人の参加者は元気がいっぱいプレーを楽しみ、大いに親睦を深めた。プレー後の親睦会では、植田理事長が挨拶し、「絶好の気候に恵まれ、絶好のコースでいいコンペができ喜んでいいる。怪我もなくプレーしていただき、楽しんでいただきた。水産・青果の皆さんがこのような機会に親睦を深めることができ、皆さんにお礼申し上げます。スコアが悪いのは自己責任で、もっと練習していただきたい」とユーモアたっぷりに述べられた。次に、田中勝治協会理事(府水産物卸協同組合副理事長)の発声で乾杯した。その後、成績発表と賞

品授与があり、優勝者の佐々本功民さん(北果)のコメントなどがあった。最後に、東野達雄市場協会副理事長から閉会の挨拶があった。成績は次のとおりであった。

- ▽優勝 佐々本功民 (大阪北部中央青果) ▽準優勝 伊達孝 (府青果卸売組合) ▽3位 小増辰春 (うおいち) ▽4位 増田勝 (府青果卸売組合) ▽5位 山本淳裕 (大果大阪青果)
- ▽ニアピン賞 齊藤和夫 (2本) 前田進 (2本) 岡崎信次 間宮武 (以上大果大阪青果) 東野達雄・増田勝 (以上府青果卸売組合)

(敬称略・カッコ内は所属)

卸売業者取扱高 (平成26年8月)

大阪府中央卸売市場

卸売業者名	種類	数量(トン)	前年比%	金額(千円)	前年比%
大阪北部中央青果(株)	野菜	4,163	97.9	907,066	104.5
	果実	1,572	86.0	505,160	87.3
	小計	5,735	94.3	1,412,225	97.6
大果大阪青果(株)北部支社	野菜	6,509	101.2	1,515,328	114.6
	果実	3,365	87.5	1,136,559	95.9
	小計	9,874	96.1	2,651,887	105.8
青果計	野菜	10,672	99.9	2,422,394	110.6
	果実	4,936	87.0	1,641,718	93.1
	小計	15,608	95.4	4,064,112	102.8
(株)うおいち北部	生鮮水産物	1,277	91.9	1,115,901	103.5
	冷凍水産物	343	107.8	318,622	117.3
	加工水産物	554	95.1	526,402	105.0
	冷凍食品	229	125.4	85,221	103.8
	小計	2,402	97.2	2,046,145	105.9
(株)大水北部支社	生鮮水産物	496	102.9	527,059	108.2
	冷凍水産物	119	71.2	123,442	88.3
	加工水産物	478	86.2	403,730	95.8
	冷凍食品	143	158.4	67,914	101.8
	小計	1,235	95.5	1,122,146	100.7
水産物計	生鮮水産物	1,773	94.7	1,642,960	105.0
	冷凍水産物	462	95.2	442,064	107.5
	加工水産物	1,031	90.8	930,131	100.8
	冷凍食品	371	136.3	153,135	102.9
	小計	3,637	96.6	3,168,291	104.0
卸売業者計		19,246	95.6	7,232,403	103.3

平成26年・25年8月 開場日数 23日

新着図書案内 (9月分)

- ※ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ 辻村 深月 著 講談社文庫
- ※アルジャーノに花束を ダニエル・キイス 著 早川書房
- ※銀翼のイカロス 池井戸 潤 著 ダイアモンド社

充分留意をしていただくようお願いいたします。
(お詫び) 前回第270号衛検だよりの中で、アレルギー表示奨励品目数が間違っていました。お詫び申し上げますと共に訂正いたします。

(誤) 18品目
(正) 20品目

みんなで応援しよう!!

せりちゃん

「ゆるキャラグランプリ2014」にエントリー

全国ゆるキャラ1670の頂点を目指した熱い戦いが繰り広げられている。

府市場をより広くPRするため、みなさんの応援を。投票の締め切りは10月20日。

「ゆるキャラ」で検索し投票をお願ひしていただきます。

